

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 池崎晶二郎
論文審査委員	主査 八田光世 印
	副査 梅津桂子 印
	副査 坂上竜資 印
論文題目	Mild Heat Stress Affects on the Cell Wall Structure in <i>Candida albicans</i> Biofilm
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>病原真菌 <i>Candida albicans</i> (<i>C. albicans</i>)はヒト常在真菌であり、体内留置器具にバイオフィルムを形成しカンジダ症の原因となる。本論文は、生体の発熱に相当する mild heat stress (39°C)が <i>C. albicans</i> の菌体に及ぼす影響を明らかにするため、バイオフィルム形成時の形態転換や細胞壁構造、遺伝子発現変化、さらに抗真菌薬に対する感受性について解析している。その結果、mild heat stress はバイオフィルム形成において菌糸形の維持、細胞壁内層の肥厚化、および β-(1,3)-glucanoyltransferase PHR1 遺伝子の発現を誘導することが明らかとなった。さらに PHR1 の発現増加が抗真菌薬ミカファンギン に対する感受性亢進に関与することが示された。</p> <p>論文提出者は、論文審査において研究の背景・目的、実験手法、結果・考察を明確に示し、質疑に対して的確に回答した。本研究は <i>C. albicans</i> 感染症における mild heat stress の臨床応用に繋がる有意義な知見であり、今後のさらなる展開を大いに期待させるものであった。以上より、本論文を学位申請論文として適格であると評価し、審査結果を合格と判定した。</p>	